

クラックボンダー600 専用ガンのセット方法



1 親指でレバーを押しながら、
取っ手を引きます。



2 目一杯引いたら
カートリッジを装着します

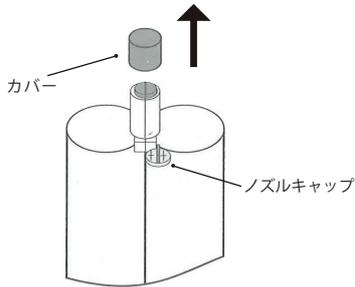


3 レバーを握りカートリッジの
液体を押し出します

クラックポンド-600 組み立て説明書

※パッケージに記載されている「10MINUTE CONCRETE MENDER」はアメリカでの商品名です。(日本名：クラックポンド-)

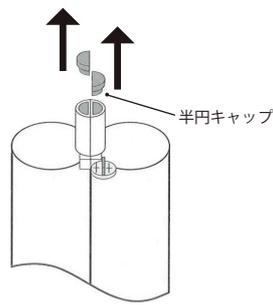
1



カートリッジに付いている「カバ-」を取り外して下さい。そこに「ノズルキャップ」が付属されています。

※「カバ-」はカートリッジ保管時に再度使用しますので、捨てないで下さい。

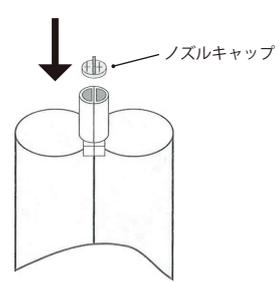
2



注入口にはまっている「半円キャップ」を取り外します。

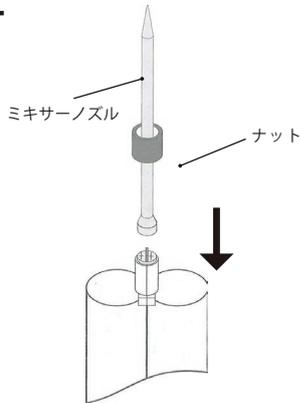
※「半円キャップ」はカートリッジ保管時に再度使用しますので、捨てないで下さい。

3



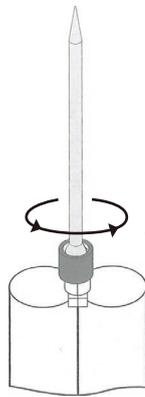
「ノズルキャップ」を注入口に装着させます。

4



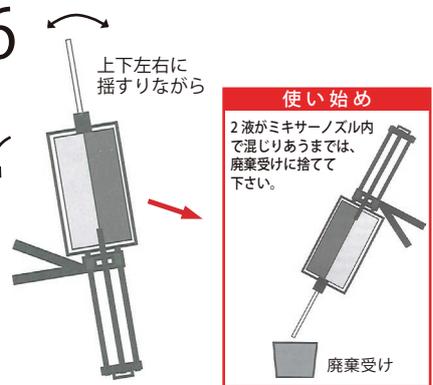
「ミキサーノズル」と「ナット」を上からかぶせます。

5



ナットを締めれば組み立ては完成です。

6



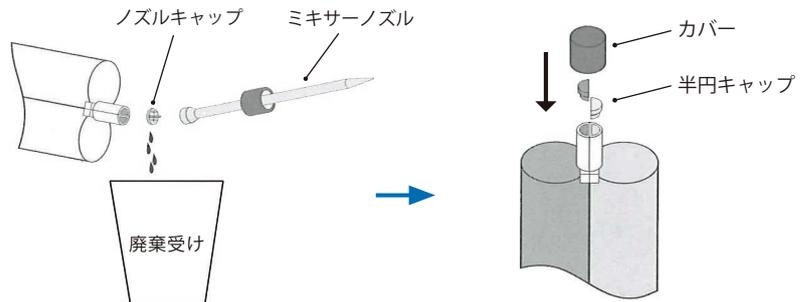
使い始めはカートリッジ内部の気泡を追い出すために、上向きに持ち、ガンを上下左右に揺すりながらレバーを引いて下さい。液がミキサーノズルの最上部に到達するまで行って下さい。また、使い始めは2液が十分混ざっていませんので、しっかり混じり合うまでは、廃棄受けに捨てて下さい。

注意



一度、使用を始めたらガンを上向きにしないで下さい。液体がカートリッジ内に逆流して目詰まりを引き起こしてしまいます。

余ったカートリッジの保管方法



「廃棄受け」を用意して頂き、その上で「ミキサーノズル」、「ノズルキャップ」を取り外します。

カートリッジに「半円キャップ」、「カバ-」を装着させ、涼しい場所で保管して下さい。

夏の時期の注意点

使い始めたあと、短時間でも放置しておくともキサーノズル内ですぐに硬化する恐れがありますので、以下のことを注意して施工を行って下さい。

- ・直射日光を避け日陰を作るか、朝か夕方の涼しい時間帯に作業を行う。
- ・作業は出来れば2人1組で行い、1人はクラックポンド-を注入し続け、一人は、接着補強材(ケイ砂)を入れることに集中するようにする。
- ・クラックポンド-を注入する時間を極力短時間で一気に注入できるように段取りをしておく。



組み立て方法、施工方法はホームページの動画でご確認出来ます。

<http://www.crack-cp.com>